

平成29年度中小廃棄物処理施設における 廃棄物エネルギー回収方策等に係る説明会(関東地区)

環境省
廃棄物資源循環学会

廃棄物エネルギーの回収・利用を推進することは、温室効果ガスの排出削減につながり、地球温暖化防止の観点からも重要です。国内において廃棄物処理施設の約半数を占めている100t/日未満の中小廃棄物処理施設では、発電等の廃棄物エネルギーの回収が十分に行われていないことから、環境省では、当該施設における廃棄物エネルギーの回収を促進するための取組を進めています。

このたび、市町村の担当者等を対象にして、廃棄物エネルギーの回収について一層の促進を図るために説明会を開催します。本説明会では、環境省の取組や中小廃棄物処理施設における先進的な処理事例を紹介します。

市町村等の担当者をはじめ廃棄物処理に関わる関係者の方々はぜひご来場ください。

- [主催] 環境省、廃棄物資源循環学会
[日時] 2018年2月20日(火) 13:30~18:00 (受付は13:10より開始)
[会場] 川崎市産業振興会館大ホール (神奈川県川崎市幸区堀川町66番地20)
地図: <http://www.kawasaki-net.ne.jp/kaikan/access.html>
[交通] JR川崎駅西口より徒歩8分、京急川崎駅より徒歩7分
[定員] 150名(事前申込み制)、自治体関係者を優先
[会費] 説明会: 無料 説明会後に意見交換会を予定
[参加申込み] 廃棄物資源循環学会ホームページ (<http://jsmcwm.or.jp/?p=12480>) からお申込みください

[プログラム]

- 13:30~13:40 開会の挨拶 廃棄物資源循環学会 理事 酒井伸一 (京都大学)
- 第1部 廃棄物分野におけるエネルギー回収の必要性と現状** 座長 酒井伸一 (京都大学)
- 13:40~14:05 環境省における廃棄物エネルギー回収の考え方
瀬川恵子 (環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課長)
- 14:05~14:30 廃棄物系バイオマス活用導入マニュアルの紹介 伊藤恵治 ((一財)日本環境衛生センター)
- 第2部 先進的な廃棄物処理事例等の紹介**
- ① 先導的な廃棄物処理システムの検証事例の紹介 座長 中村一夫 ((公財)京都高度技術研究所)
- 14:30~14:50 CO₂分離膜を適用した次世代低炭素型高効率バイオガス発電システム及びコンバインドシステム
加藤考太郎 ((株)タクマ)
- 14:50~15:10 機械選別を用いたメタン発酵処理システムによる中小規模廃棄物処理施設での
再資源化・エネルギー化方法の評価・検証 高橋倫広 ((株)大原鉄工所)
- 15:10~15:30 メタンガス化+焼却コンバインドシステムの中小廃棄物処理施設への適用性検討
村木謙吾 ((株)クボタ)
- 15:30~15:50 流動床ガス化とメタン発酵のコンバインドプロセスの要素技術検証
細田博之 ((株)神鋼環境ソリューション)
- 15:50~16:00 休憩
- ② 民間事業者による先進的な取組事例の紹介 座長 友田啓二郎 ((株)東和テクノロジー)
- 16:00~16:25 東京ガスの取組み 小山俊彦 (東京ガス (株))
- 16:25~16:50 小規模ごみ焼却施設における発電設備の運転事例紹介(仮)
松島泰生 (三井造船環境エンジニアリング(株))
- 第3部 パネルディスカッション**
- 16:50~17:50 コーディネーター: 酒井伸一 (京都大学) パネラー: 上記講演者
- 17:50~18:00 閉会の挨拶 瀬川恵子 (環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課長)